

様式第2号（政務活動実施報告書）

平成30年 8月15日

井原市議会議長
西田 久志 様

井原市議会議員

柳原 英子

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	8月7日（火）～8日（水）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	地方議員研究会 東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	地方議員研究会 役所を動かす質問の仕方 準備編1. 2 役所を動かす質問の仕方 実践編1. 2
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	樋渡社中 CEO 内閣府所管 地域経済活性化支援機構社外取締役 関西学院大学院客員教授 前佐賀県武雄市長 樋渡 啓祐 氏
5. 活動内容	セミナー受講報告 別紙の通り

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。

役所を動かす質問の仕方 準備編 1

(1) 役所の組織を理解する

- 1、役所は本当に縦割りなのか？
縦割りは国だけ。予算融通を変えられるのは議員だけ。
- 2、本当に「書き換え」はあるのか？
ある。だから議事録のチェックは大切。
- 3、議員からの陳情はトップダウンがいいのか？
トップよりも係長とアクセスする。常日頃から目をつけておく。
- 4、人事異動は市民のためになるのか？
ゼネラリストを養成するには有効。
スペシャリストを要請するには、深掘り専門家も必要。
役割分担ができるように人事制度は2つに分けるべき。
- 5、地域おこし協力隊は今後どうなるのか？
プロ集団にまかせたほうがよい。
- 6、地域活性化のイベントに参加した職員の休日手当や代休は必要？
手当よりも代休にするべき。
- 7、役所の組織について樋渡啓祐の発想は？
できる人は、できる人を紹介する。

(2) 職員はどのように議会を見ているか？

- 1、首長はどのように議会を見ているか？
『松竹梅』 松だと資料が変わる。
即答する力、具体例を持っていることが大切。パイプを持っていることが大切。
- 2、部長・課長クラスはどう見ているか？
邪魔されないかどうか。排除されないように「しかしですね」は良くない。
「そうですね」と言い、違うことを言う。
- 3、係長・非常勤クラスはどのように見ているか？
関心はないが、ロコミ力は強い。とくに女性登用を勧める。非常勤が多い。
- 4、質問代行サービスはあるか？
あるところもある
- 5、議員にランク付けがあるって本当？
本当。特上 松 竹 梅
- 6、「検討します」は「やりません」って本当？
本当。やると言ったらいつまでにやりますか、と聞く。

(3) 役所の意思決定や予算はどのように？

- 1、本当に「忖度」はあるのか？
ある。人間だから。
- 2、役所の意思決定は本当に遅いのか？
喚くことが大切。
- 3、部長・課長の印鑑は必要？ 詳細まで把握しているのか？
係長クラスがしている。
- 4、質問は実現できるのか？質問後の流れは？
質問と執行部の答え、進展状況を表にしたものを作る → 図1

5、予算は誰が持っているのか？

係長

6、予算編成の流れは？ 予算が必要な提案はいつするのか？ → 図2

7、決算で反省しているのか？次年度に活かされているのか？ → 図3

役所を動かす質問の仕方 準備編 2

(1) 首長はどんな仕事をしているか → 図4

1、首長とは？

市長。答弁は読んでいる。満足より納得。

2、「政治家」とは？

市民から選ばれている。

(2) 首長からみた議員の印象は

1、1番印象に残っている議員は？

情報を持っている議員。

2、どのような議員が頼りになるか？

3、首長は議員をどのように見ているか？

絶交するぐらい言ってほしい。議員ぐらいしか言わない。

4、首長と議員の望ましい関係は？

緊張関係。市議会には、議決権がある。

5、議長はどのような仕事をするのが望ましいか？

代表。執行部へバンバン言える。議会費を増額させる。ハッキリ物を言う。

(3) 執行部での議論と意思決定

1、役所の組織体制について、良いところ悪いところは？

悪いところ 基本的になにもやらない。

コミュニケーションができない。

無責任。

閉鎖的。

どうすればよいか。→視察に担当課長を連れて行く。チームで行く。

2、印象に残るスーパー公務員とは？

100人に1人はいる。早く見つける。その人達とお友達になる。

(武雄市の図書館チーム) →人柄のいい人を集める。

3、執行部の調整会議・意思疎通の方法は？

どこで決まっているの？ 少しでもいいから出してください。

4、首長の「忖度」はあるのか？

ある。合理的に聞く。

5、議員の質問・陳情で事業は実現できるのか？

できる。何度もくり返し言う。1、2回で諦めない。心ある職員は、聞いている。

一般質問は議員の義務。オールフリーでなんでも聞く。

(4) 予算編成の方法と予算がつきやすい事業

1、予算編成の方法とは？

年間スケジュールは決まっている → **図2** その前に非公式に言うべき。

2、予算がつきやすい事業は？

①市長の公約

②エアコン

③土木……新しい道路はいらない。修繕が良い。地元の業者を使う。

④社会保障

3、予算は誰が持っているのか？

係長にアクセスを。

4、国の補正予算事業の活用方法について

アンテナを高く。視察の対象にする。国に上げやすい資料を作る。立役者に聞く。樋渡氏のアドバイスをもらう。

5、地方交付税・臨時財政対策債について

(武雄市の場合) 稼ぐ構造を作る。

・花マル学習会

・病院の民間委譲……毎年一億の借金だったのが、いまは一億を稼ぐ。

6、基金の活用方法について

基金は使う方が良い。これからは没収される。

井原市の財政調整基金は6,978百万であるが、標準財政規模分に対する割合は他の市に比べて高い。しっかり貯めていて健全なように見えるが、本当に使わなければならないところに使っていないと考えることもできる。

役所を動かす質問の仕方 実践編 1、2

議員がすべき情報収集の方法

地方議員の仕事

マイナスをプラスに変える

(武雄市の場合) いのしし被害が甚大→いのしし課をつくる。

猟友会では現在4億程度稼いでいる。

なんでも知識を持つ。頼りになる存在になる。

知識を持つためには、テレビを見る。調べる。

発信 → 情報 情報は発信しなければ入ってこない。

情報 → 発信 フェイスブック、ツイッターを使い情報発信をする。

日頃議員は何をすべきか？

議会終了後情報発信。やることに意味がある。人の少ない弱いところで会合を持つ。
戸別訪問も重要である。

樋渡啓祐の9個の秘策

意気込みは伝染する

佐賀のがばいばあちゃんの誘致。本気だという意気込みを誰に対しても伝えていた。

完成力より修正力

走りながら変えていく、いいところ取りがお互いを高め合う。CCCが図書館事業として指定管理者を引き受ける。今後、武雄市の図書館を参考にしつつ、各自治体の実情に合わせてカスタマイズしていく。

逆風は体の向きを変えれば追い風

市民病院を民間委譲して、反対派からリコールをくらう。

例がないを打ち破る

高槻市放置自転車対策は事業費8,200万円。放置自転車をYahooオークションに出品。総務省は前例がない、他の自治体はやってません、オークションなんか想定していない、最後は僕が責任をとる、で開始。

勝率ゼロでなければ1勝9負でいい

武雄市では病院の民間委譲と図書館は特に大成功。イノシシ、レモングラス、教育改革も成功。しかしうまくいったことを探すほうが難しい。他の自治体は、全部成功させようと思って力んでいる。

スピードは最大の付加価値

思い立ったらまず行動。遅い理由はお役所ルール。スピードを上げれば上げるほど市民職員は乗ってくる。

話が来たらまず飛ぶ

武雄市長は武雄を盛り上げ、武雄の市民価値を上げるのが仕事。職員も動きが早いからうまくいく。

TTPする「徹底的にパクる」 「学ぶ」は「まねる」

呼子の朝市 → 桜門朝市

代官山蔦屋図書館 → 武雄市図書館

いいところ取りがお互いを高め合う。

組む 旬の人・組織と組む事によって自分たちの力のように見せる。

異質なところと組んで相乗効果を上げる。

今流行の包括協定は愚の骨頂。何をやるのかわからない。

【所感】

議員として質問は義務であること、市民の福祉増進のために働くことが使命であること等、仕事を進めるために必要なことを学ぶことができた。ぜひ、井原市にも樋渡啓祐氏に来ていただきたいと思う。

【こと'も教育課】議会対応状況調.xlsx

番号	議会	質問事項	質問者	担当課	答弁内容	対応内容(具体的方策、時期)	進捗状況	備考
2906-20	H29. 6	体育施設の早期整備を	本田雅浩	こ_生涯学習課	・プロジェクトチームをつくり市民のみなさんの意見を聴いて早急にすすめる	4月に体育施設整備検討グループを設置し、体感・懸念・期待等および利用者の意向を聞きながら、検討していき、10月に副市長をトップとする体育施設整備検討委員会を設置し、協議を進めている。	2対応中	
2909-10	H29. 9	体育施設整備に係るプロジェクトチームについて、どういった経緯、目的で設置されたのか	上田雄一	こ_生涯学習課	・団体に間に合わせる必要があり、体育施設の中でも自他体育館を併用して検討したい。スケジュールについても検討中。本プロジェクトチームは、副市長を座長とした。	10月に副市長をトップとする体育施設整備検討委員会を設置し、協議を進めている。	2対応中	
2909-01 2912-04	H29. 9 H29. 12	町公民館の組織体制について	豊村貞司 山口 等	こ_生涯学習課	・公民館の組織体制については、意欲量、地域性を考慮しながら適正な職員配置に努めていきたい。	移行会議や支所廃止に伴う業務配分の見直しに当たって、適正配置の具体的な協議を開始した。	2対応中	
2909-01	H29. 9	互いの公民館活動について知る機会を設けてはどうか	豊村貞司	こ_生涯学習課	・大きな意味での公民館の交流については、親睦生事会での意見等を聞きながらその必要性を検討していきたい。	同定	1未着手	
2909-04	H29. 9	児童生徒の自転車保険の加入について	松尾信輔	こ_学校教育課	・加入を促したい	新入学説明会または4月当初のPTAの保護者内時に、加入を呼びかけるよう学校に依頼中	2対応中	
2909-02	H29. 9	北方公民館トイレについて	横村利恵子	こ_生涯学習課	・トイレの洋式化、電灯交換を検討したい。住民が利用しやすい公民館となるよう整備していきたい。	平成30年度 当初予算審査中	2対応中	
2909-07	H29. 9	明治維新150年を記念して、武蔵市にある資料を活かす必要があると思うが、どう考えているか。	池田大生	こ_文化課	・平成29年11月18日から1ヶ月間、武蔵市図書館・歴史資料館において特別企画展「明治150年 鍋島茂吉と羽州戦争」を開催するよう準備を進めている。 ・平成30年度事業として、鍋島軍洋字資料を活用した企画展、講演会等を考えている。	・平成29年11月18日～17日、武蔵市図書館・歴史資料館において特別企画展「鍋島茂吉と羽州戦争」を開催。図録・解説ビデオを作成したほか、期間中4回のギャラリートークも実施し、7,198人の観覧があった。 ・平成30年度にも、明治維新期の武蔵と秋田の関わりを紹介する展覧会などを計画中。	2対応中	
2909-11	H29. 9	学校給食の地産地消について	山口裕子	こ_学校教育課	・平成29年度から「まるごと武蔵給食の日」を実施している。こうした取組を通じて地産地消を推進したい。 ・農政事務局と教育委員会とで、地元産を活用できない理由の分析を行い、地元産の米や野菜を安定供給する仕組みをつくれぬかどうかもあわせて進めていきたい。	・H29年度も11月に「まるごと武蔵給食の日」を実施。 ・給食調整会議で協議予定。	2対応中	
2909-16	H29. 9	校舎・体育館のめり替えを	宮本家八	こ_教育総務課	外壁のめり替えについては、アセットマネジメント計画の個別計画を策定し、老朽に伴う改修工事に併せて対応していきたい。	同定	1未着手	
2909-24	H29. 9	明治維新150年を記念した事業として武蔵市ではどのような行事を考えているか。	谷口優久	こ_文化課	・平成29年11月18日から1ヶ月間、武蔵市図書館・歴史資料館において特別企画展「明治150年 鍋島茂吉と羽州戦争」を開催するよう準備を進めている。 ・平成30年度事業として、「秋田軍艦まつり」の武蔵市での開催に関する催事、鍋島軍洋字資料を活用した企画展、講演会等を考えている。併せて、子どもたちが武蔵の歴史(幕末維新期の活躍を中心に)に関心を持てるよう武蔵の歴史や人物等を分かりやすく教える副読本の作成等を考えている。	・平成29年11月18日～17日、武蔵市図書館・歴史資料館において特別企画展「鍋島茂吉と羽州戦争」を開催。図録・解説ビデオを作成したほか、期間中4回のギャラリートークも実施し、7,198人の観覧があった。 ・平成30年度にも、明治維新期の武蔵と秋田の関わりを紹介する展覧会などを計画。また、国の歴史文化財である「武蔵鍋島軍洋字資料」等、武蔵の歴史・洋字に係る刊行物の作成を考えている。	2対応中	
2912-21	H29. 12	子どもの交通安全について、自分自身で身を守るように。	松尾初秋	こ_学校教育課	学校に交通安全の指導を徹底したい。	定例委員会中学校長に交通安全の指導徹底を依頼。	2対応中	
2912-10	H29. 12	学校生活実習員の派遣改善を行って人材確保の取組を早急に進めたいか。	上田雄一	こ_学校教育課	生活実習員といった職種の仕事の専門性、困難さに応じた賃金の見直しをしていきたい。	H30年度予算で対応可能かどうか人事課と協議中。	2対応中	

図2

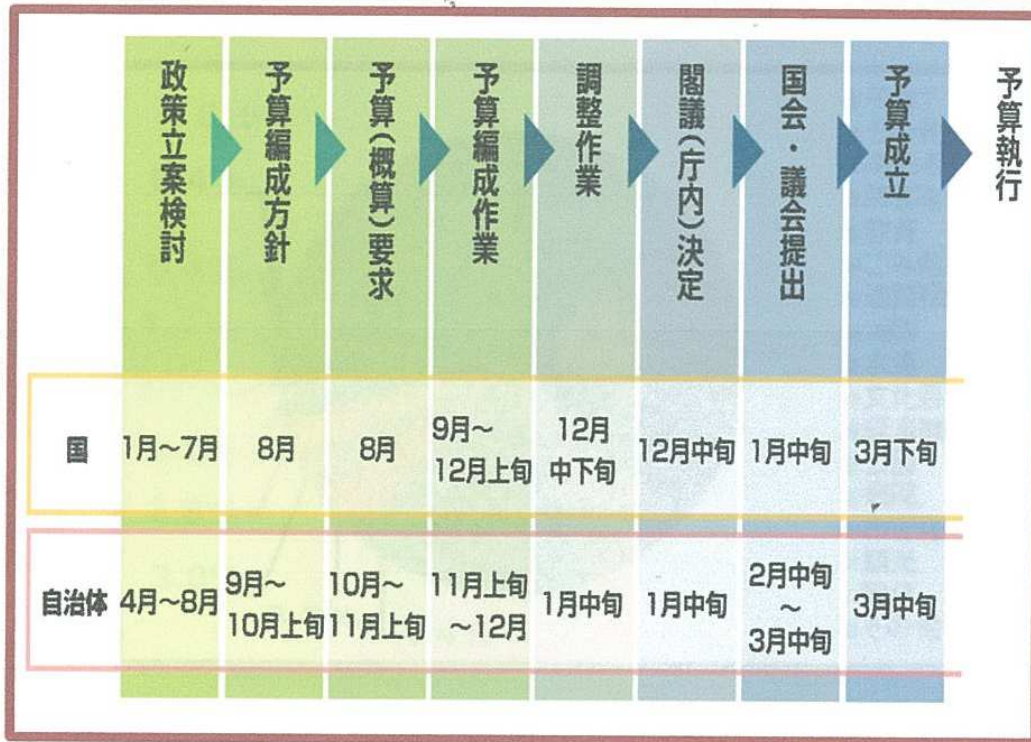


図3

